

高学年の「心の成長」をみつめる

【プログラムのねらい】

思春期の子供たちは心と体の成長がアンバランスです。反抗期と時期を同じくしてやってこることもあり、不安を感じ不機嫌・イライラ・キレるといった行動につながることもあります。小学校高学年の子供をもつ親として、思春期を前にしてどう向き合っていたらよいかを考えます。

【プログラムの展開例】（時間 60 分程度）

	○進め方 ◎ことばかけ	留意点
導入 10分	<ul style="list-style-type: none"> ○自己紹介をします。 ○プログラムのねらいや学習の進め方について説明します。 ○自己紹介やゲームを行い、緊張を和らげたり、参加しやすい雰囲気づくりをしたりします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○明るく元気な話し方を心がけます。 ○今日のプログラムのねらいについて、ポイントをしぼりわかりやすく説明します。 ○参加者全員に気を配り、ゲームに参加できていない人や戸惑っている人には、参加を促します。 ○次の活動にスムーズに移れるようにグルーピングしておきます。 ○1グループ5～6人（全体の人数が少ない場合は3～4人）を目安に編成します。 ○導入で時間を取りすぎると展開やまとめの時間が少なくなります。あらかじめ時間配分を考えて進めていくようにします。
展開 40分	<ul style="list-style-type: none"> ○エピソードを読みます。 ○「ワーク1」でAの場面の「幸恵の気持ち」を考えましょう。 ◎考えたことをグループ内で発表しましょう。 ○「ワーク2」Bの場面の①「母親のとした言動」について考えましょう。 ◎幸恵と父親に分けて考えてください。 ○Bの場面 ②で幸恵と母親のやり取りから「父親の言動」について考えましょう。 ◎幸恵と母親に分けて考えてください。 ◎③「親としてどう向き合うのか」グループ内で発表しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○はじめに、エピソードの登場人物（幸恵：小学校高学年、お母さん、お父さん）、場面などの概要にふれます。 ○エピソードの中に直接父親は登場ませんが、父親に対してとるだろう母親の行動を考えたり、父親が母親や幸恵に取るだろう言動を想像したりすることで、父親の家族との関わり方を考えます。

	<ul style="list-style-type: none"> ○「ワーク3」で「思春期の特徴」から考えましょう。 ◎「子供の自己肯定感や自立心を育てる」ための親ができることを考えましょう。 ◎親として、周囲との協力関係の築き方についても考えて下さい。 ◎グループ内で話し合しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「自己肯定感」の意味を確認します。 ○夫婦の協力関係や父性・母性などの話題も取り上げます。
<p>ま と め 10 分</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎今日の学習のまとめをしましょう。 ○思春期を前にしての子供にどう向きあっているのか考えたことや感想を書いてもらいます。 (ふりかえり) ○発表してもらいます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○思春期を前にしての時期から振り返り、印象に残ったことを中心に書くように話します。 ○あらかじめ、数人の方に感想を発表してもらうようお願いしておきます。 ○発表を共感的に受け止め、発表に対して手短かにコメントします。

※ 設定時間が短い場合には、ワーク2、3を中心に流れを考えるようにします。

資料 1

「家庭用 彩の国道徳」について

埼玉県教育委員会では、家庭と学校が同じ視点に立ち、子供たちの規範意識を高め、夢や希望に向かってたくましく生きることができるよう家庭用を作成しました。県内の公立図書館や小中学校でご覧いただけます。是非活用してみてください。

問い合わせは、県教育局生徒指導課（048 - 830 - 6745）まで。



いじめは 絶対に 許しません!!



埼玉県のマスコット
コバトン

いじめのない学校を目指して

あなたの近くに いじめ はありますか？

いじめは重大な人権侵害であり、決して許されるものではありません。

児童生徒の皆さんへ

一人で悩まず、相談をしてください。

保護者の皆さんへ

お子さんの様子を注意深く見てください。
気になることがあったら、すぐに相談をしてください。

地域の皆さんへ

いじめ防止のために、子供たちを見守ってください。

もしかしたら いじめ？ と感じたら、御相談ください。

24時間365日 いじめ・不登校 相談窓口

18歳以下の
子供専用

ハロー さいのくに
0120-86-3192

フリーダイヤル
24時間受付

保護者専用

こころ おはなし
048-556-0874

24時間受付

電子メール相談

soudan@spec.ed.jp

埼玉県教育局 県立学校部 生徒指導課

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 電話048-830-6745 電子メール a6740@pref.saitama.lg.jp

家庭用いじめ発見チェックシート



お子さんのようすはいかがですか？	大丈夫	心配
◇食欲がない		
◇理由のはっきりしない服の汚れ、破れやボタンのほつれがある		
◇あざや擦り傷があってもその理由を言いたがらない		
◇プリントが破れている、道具や持ち物に落書きがある		
◇お金の使い方が荒くなったり、無断で持ち出すようになった		
◇部屋にある持ち物や学用品がなくなっていく		
◇買い与えた覚えのない品物を持っている		
◇メールをこそこそ見る、鳴っている携帯電話に出たがらない		
◇いじめの話をするとう強く否定する		
◇口数が少なくなり、学校や友達の話をしなくなった		
◇普段より暗かったり、逆に明るく演じていたりする感じがする		

保護者のみな様へ

お子さんの気持ちは、日々変わっています。晴れの日もあれば、雨の日もあります。学校であったことはもちろん、家庭でいろいろと話してみてください。

本チェックシートは、お子さんがいじめにあっているかどうかを知る手がかりとなるよう作成したものです。このチェックシートをもとにお子さんのようすをみてください。

心配なことは、学校の先生へお話しください。

平成24年9月

埼玉県教育委員会

